

Comprehensive Assessment System for Building Environmental Efficiency

CASBEE札幌



重点項目 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE_Sapporo2014v1.2

■使用評価ソフト: CASBEE札幌2014(ver.1.3)

1 建物概要					
建物名称	(仮称)北海道コカ・コーラボトリング株式会社 札幌新事業所	BEE	0.9	BEEランク	B ⁻
建物用途	事務所,工場	総合評価			
延床面積	8,689.65 m ²				

2 重点項目への取り組み

地球温暖化対策

最重点項目

省エネルギー

省資源等

緑化

雪処理

レーダーチャート

この建物は特に
緑化への取組
が優れています

3 設計上の配慮事項とCASBEEスコア

A 省エネルギー		合計 16点 / 24点	
Q1 温熱環境	スコア 0.0	LR1 建物外皮の熱負荷抑制	スコア 1.0
Q1 光・視環境	スコア 1.0	LR1 自然エネルギー利用	スコア 1.0
		LR1 設備システムの高効率化	スコア 11.0
		LR1 効率的運用	スコア 2.0
B 省資源等		合計 14点 / 23点	
Q2 耐用性・信頼性	スコア 1.0	LR2 非再生性資源の使用量削減	スコア 5.0
Q3 地域性・アメニティへの配慮	スコア 1.0	LR2 汚染物質含有材料の使用回避	スコア 1.0
		LR3 地球温暖化への配慮	スコア 4.0
		LR3 地域環境への配慮	スコア 2.0
C 緑化		合計 9点 / 16点	
Q3 生物環境の保全と創出	スコア 2.0	LR3 地域環境への配慮	スコア 1.0
Q3 まちなみ・景観への配慮	スコア 5.0		
Q3 地域性・アメニティへの配慮	スコア 1.0		
D 雪処理		合計 2点 / 3点	
Q3 地域性・アメニティへの配慮	スコア 0.0	LR3 地域環境への配慮	スコア 2.0

4 設計上の配慮事項

A 省エネルギー		
外皮の断熱性能の向上を重視、自然エネルギーの変換利用への取り組み		
B 省資源等	C 緑化	D 雪処理
節水器具の採用	中高木の植栽を配置	周辺への公害への影響を配慮

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される